

## 吉岡グラウンドワーク実行委員会



里山に植栽した百合

所 在：熊谷市

構成員：30名

吉岡中学校周辺の荒廃した雑木林を再生するため、平成12年から有志で活動しています。平成13年6月、埼玉県から里山保全活動の承認を受け、同10月には、彩の国コミュニティ協議会よりグラウンドワーク推進モデル地区に指定を受けています。

行政と地元住民が中心となり、自然を生かした地域自然環境保守推進の団体として活動しています。

熱いぞ！くまがや「でも！チョット涼しい里山」

～吉岡の里山から緑と涼風を～



### 受賞の取組

- ・ 間伐実施場所の下草刈りと維持、竹藪や雑木の間伐や落ち葉清掃など
- ・ 里山を背景とした啓蒙活動としての里山コンサートの開催
- ・ 里山に自生していた百合や山つつじの植栽
- ・ 間伐材を粉状の散布肥料にして里山に散布

## 取組をはじめたきっかけ

活動地は元々は松林でした。しかし、近年の生活環境変化により、竹藪の密生した荒廃林となってしまい、ゴミの不法投棄や隣接中学校の防犯にも不安を抱える場所になっていました。そんな中、現地で竹炭焼きを始めた団体を、地元の有志数名で手伝ったことがきっかけとなり、里山を復活させることで現状の問題を解決できると考えるようになりました。

そこで、土地所有者に許可をいただき、地元自治会や各団体、個人の協力のもと、地域の定例活動としての環境整備から始まり、里山再生活動へと発展してきました。

## これからの展望

中学校周辺の平地と斜面からなる里山を、子ども達や地域住民の自然観察の場としていきます。小さな昆虫や野鳥などの動物や植物の生息状況、種からの樹木の生育過程などを学び、全ての命の大切さや成長することへの関心を育てます。また、遊びを通して学ぶことのできる場所を維持するため、人が手を添えて「場所造り」の活動を行います。行政、住民の協働作業で里山を維持し、皆が協力し合い、成長できる場所にしていきます。



間伐材を粉碎して里山の堆肥に



繰り返す篠(ささ)・草刈り作業

## 受賞して



地域の人達や学生ボランティアの方々、そして土地所有者の皆様のお陰で今回の受賞ができたことと深い感謝の想いでいっぱいです。自治会行事に組み入れていただいたこと、中学校職員の皆様の御理解と御協力、そして個人ボランティアとして最初からお手伝いいただきました皆様にも感謝いたします。今回の受賞を励みとし、さらに活動内容の充実を図り環境保全と地域交流の場となる活動を続けていきます。